

RAV4 PHEV モデルスタバージョン

リヤスパッツ 取付要領書

品番:D2641-63910-**
MSD43-42003/4

設定型式:AXAP54-ANX#B# 設定グレード:全車

このたびは、モデルスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、リヤスパッツの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様注意して下さい。
- 商品を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- (重要)** ■両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。
(PACプライマーN-200を本品に添付)
プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- (重要)** ■両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープのプライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- (重要)** ■両面テープの圧着を充分に行なって下さい。49N(5kgf以上)

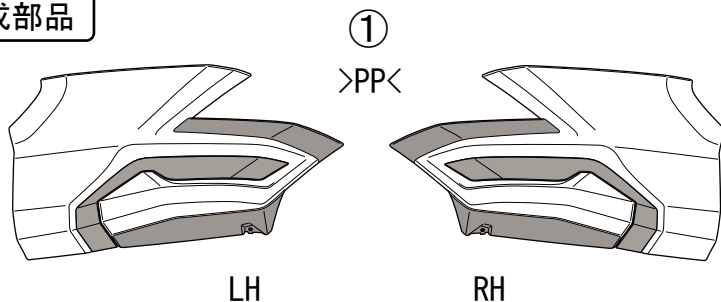
取り付け完了後の点検・注意事項

- リヤスパッツが、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、リヤスパッツ及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低24時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両バンパーとリヤスパッツとの間に隙間が発生するおそれがあります。)

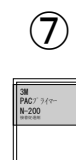
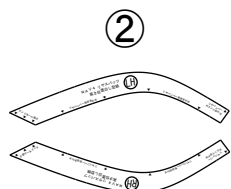


アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品

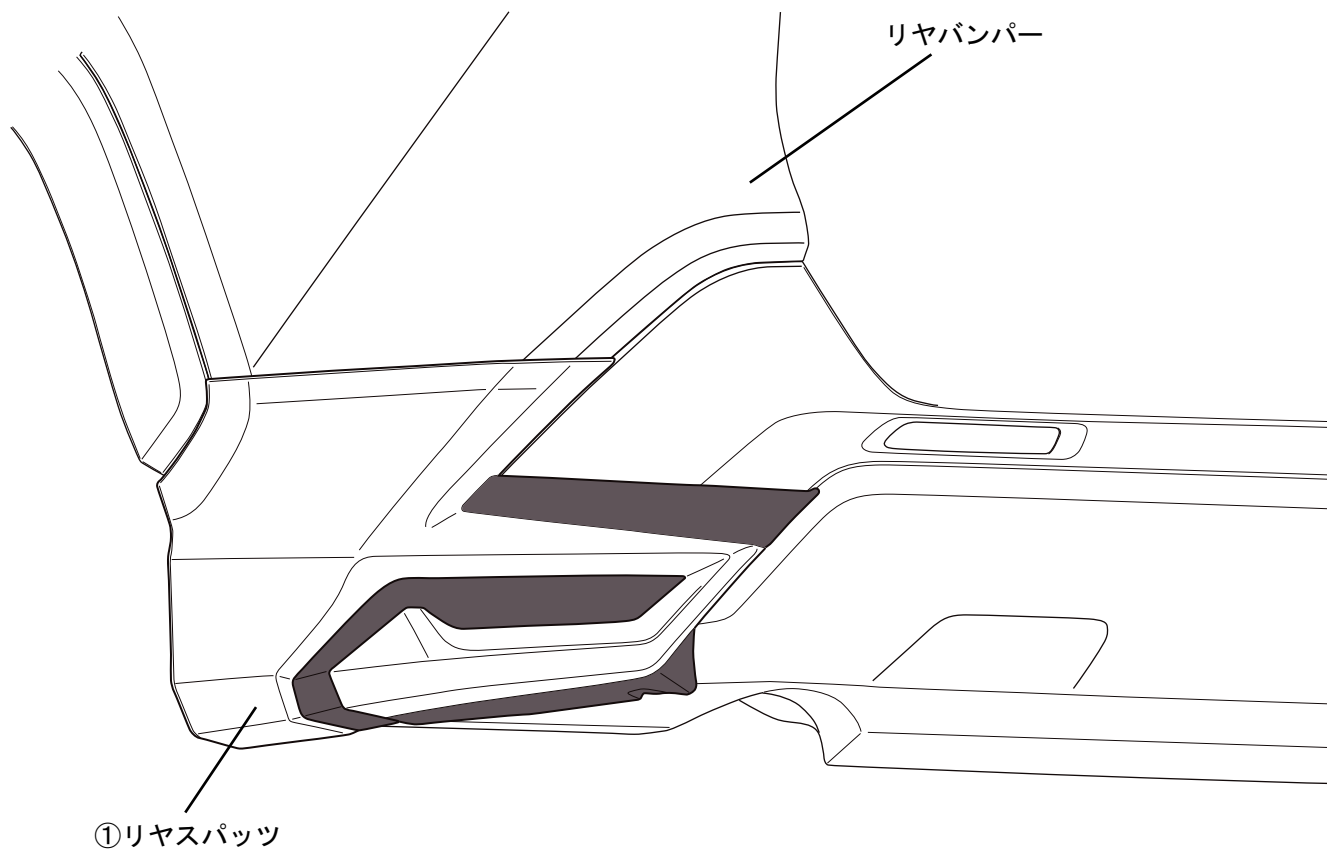


No.	品 名	個数
①	リヤスパッツ	LH:1 RH:1
②	位置決め型紙	LH:1 RH:1
③	ゴムスペーサー	2
④	Uナット	4
⑤	トラスタッピングスクリュー (M5×16)	4
⑥	トラスタッピングスクリュー (M4×12)	2
⑦	PACプライマー N-200	1
⑧	取付要領書	1



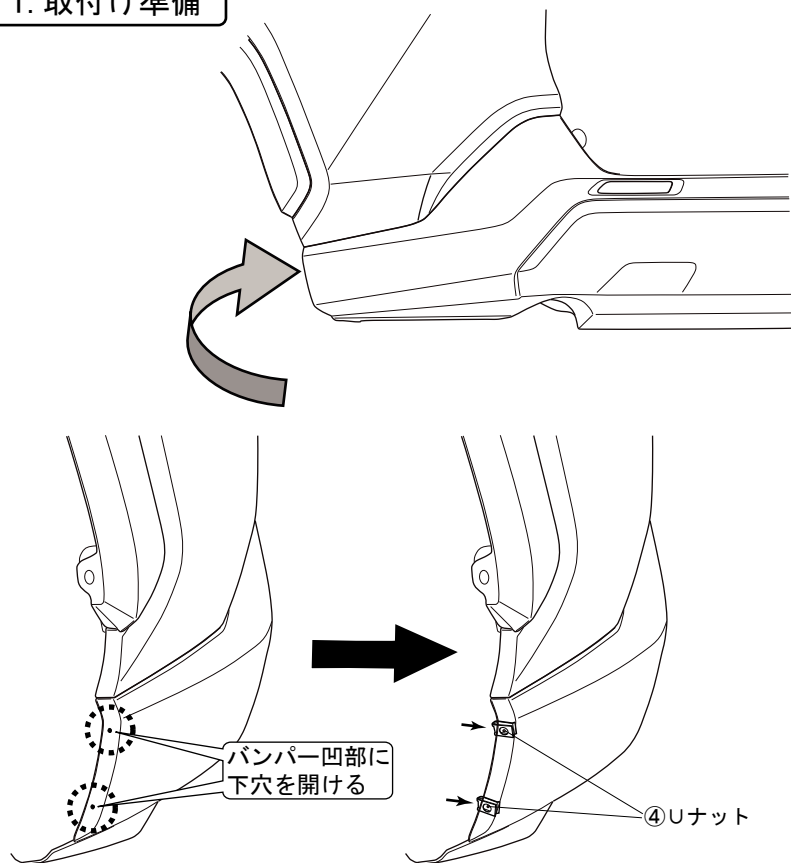
取付概要

本紙はLH側の取付けを示します。
RH側も同様の作業を行ってください。



取 付 手 順

1. 取付け準備



1. リヤバンパータイヤハウス下側の片側2箇所丸凹部に下穴を開ける。
(左図参照)



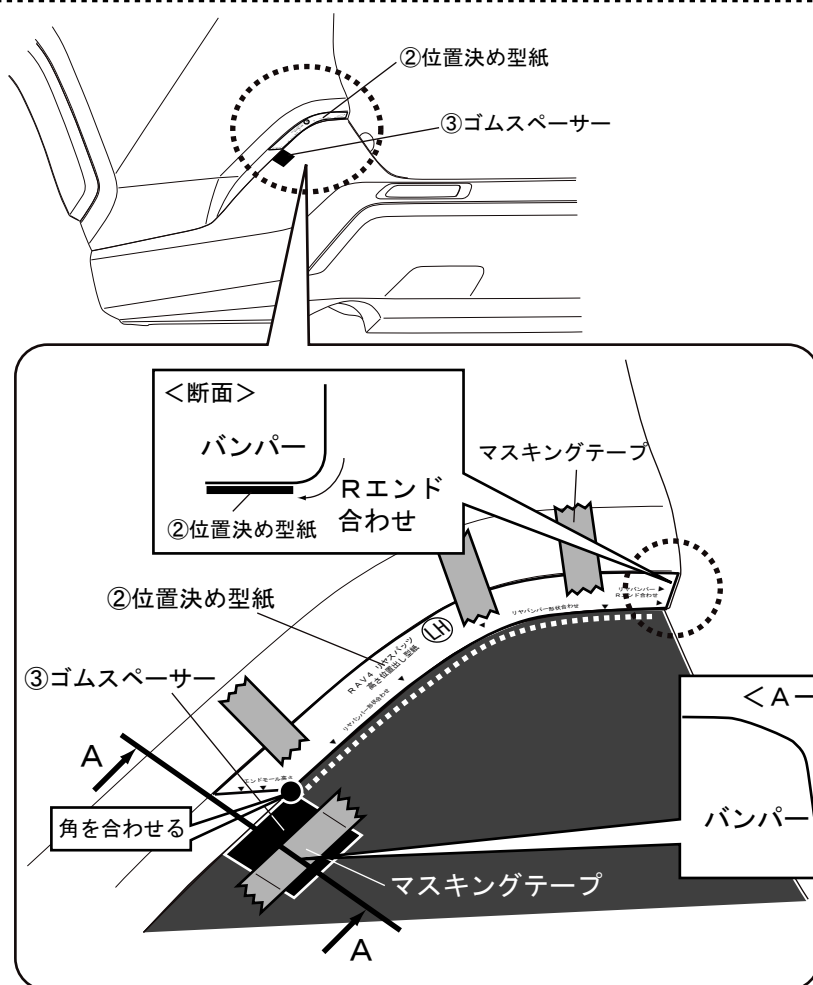
アドバイス

下穴を開ける際は、穴の中心を狙い、ケガキ針ないしは、面鋸を用いて行なって下さい。

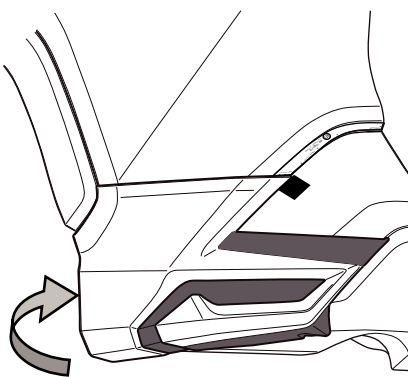
2. リヤバンパー下穴部に④Uナットを差し込む。
(片側2箇所ずつ)

3. 左図を参照し、②位置決め型紙をバンパーRエンドを始点とし、下辺をバンパー形状に突き当て位置決めを行い、マスキングテープにて固定をする。

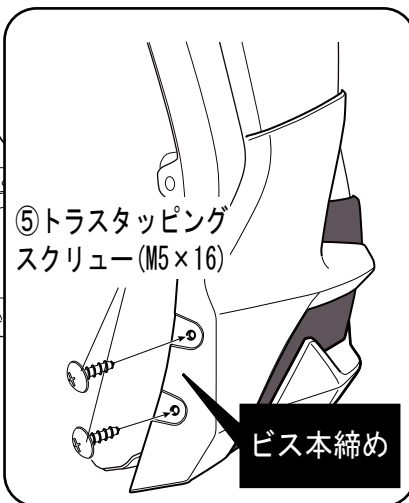
4. 左図を参照し、貼り付けた②位置決め型紙の下端角に合わせ③ゴムスペーサーを設置し、マスキングテープにて固定する。



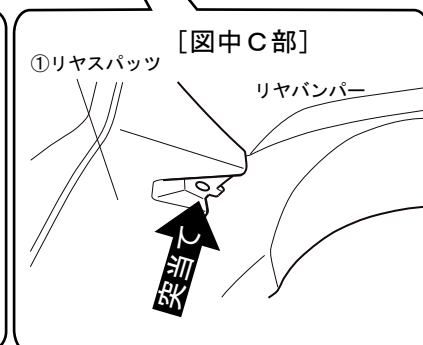
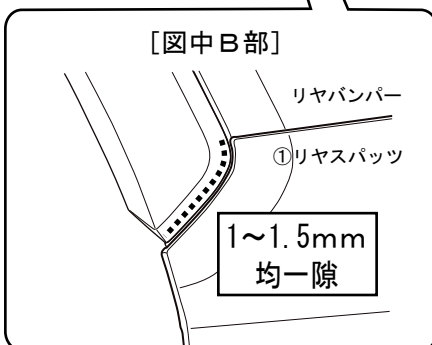
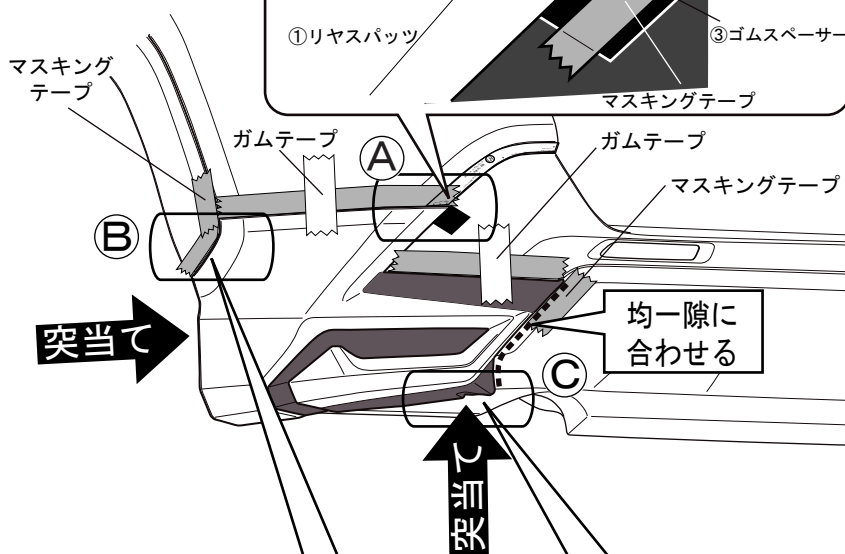
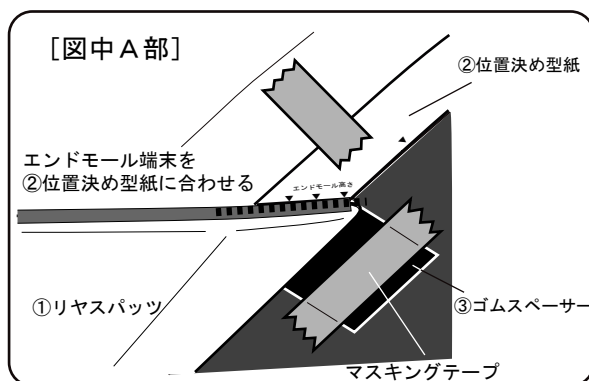
2. 仮付けとプライマーの塗布



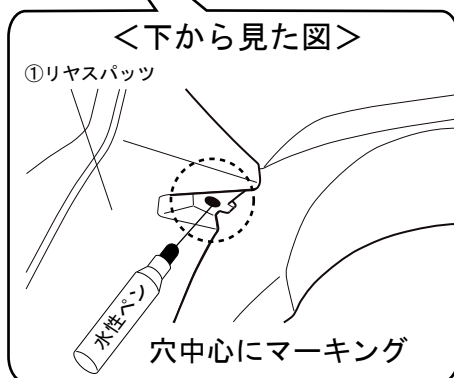
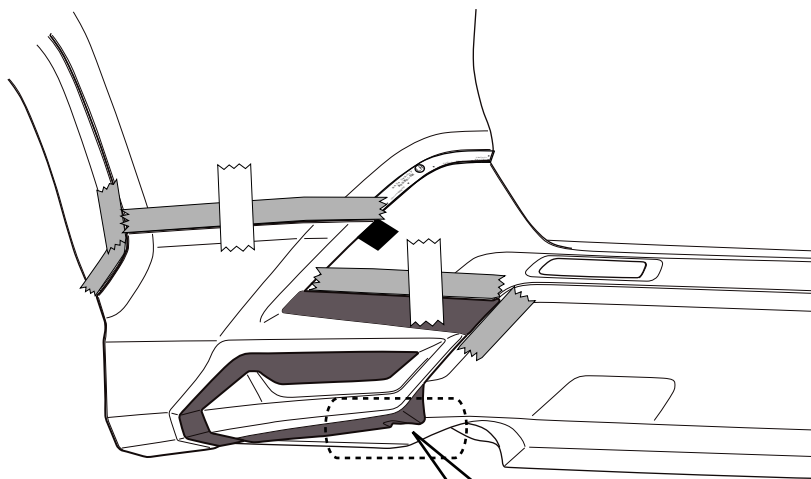
ホイールアーチ面を本締めにて固定する



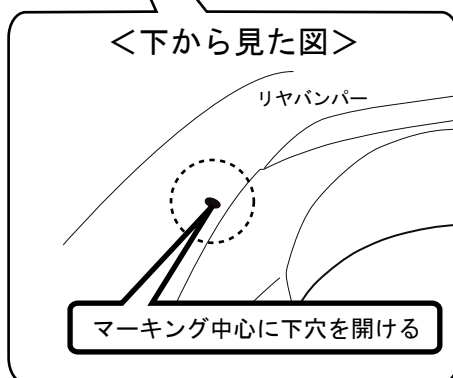
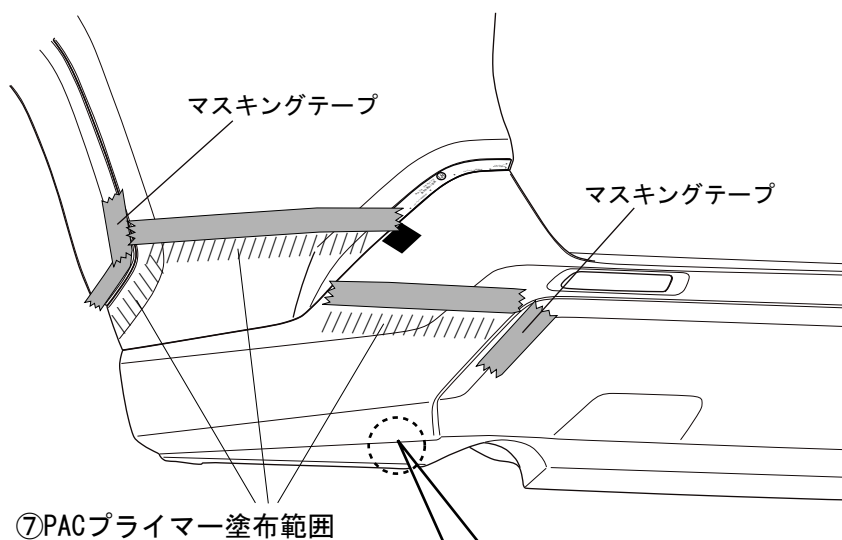
- ①リヤスパッツのタイヤハウス面をバンパーに突き当てし⑤トラスタッピングスクリュー (M5×16) にて2箇所本締めする。



- 左図を参照し、①リヤスパッツの位置決めを行い、製品外周にマスキングテープを貼り付ける。(左図参照)



3. ①リヤスパッツ下面の座面穴中央に水性ペン等でマーキングする。



4. ①リヤスパッツを一旦取り外し、リヤバンパー下面のマーキング中央に下穴を開ける。



アドバイス

下穴を開ける際は、穴の中心を狙い、ケガキ針ないしは、画鋸を用いて行なって下さい。

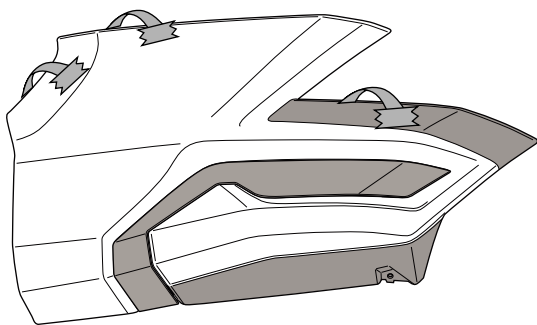
5. 両面テープ貼り付け部(左図斜線部)を清掃・脱脂し、⑦PACプライマーN-200を塗布する。



アドバイス

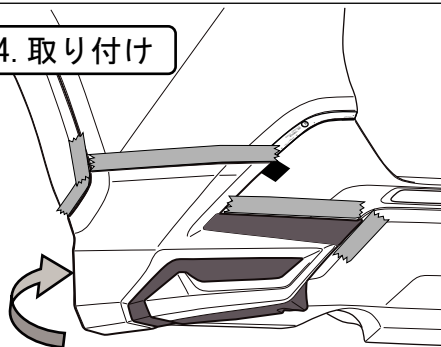
- ・PACプライマーN-200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・PACプライマーN-200塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

3. 取り付け準備

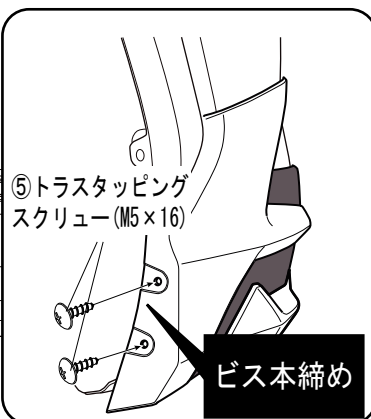


- ①リヤスパッツの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。
(左図参照)

4. 取り付け



ホイールアーチ面を本締めにて固定する



- ①リヤスパッツのタイヤハウス面をバンパーに突き当てし⑤トラスタッピングスクリュー (M5×16) にて2箇所本締める。

2. 下面の座面部を⑥トラスタッピングスクリュー (M4×12) にて1箇所仮固定する。

3. 左図の要領で位置決めを行い、両面テープ離型紙を左図の(1)～(3)の順に引き抜き、内側に向けて圧着する。



アドバイス

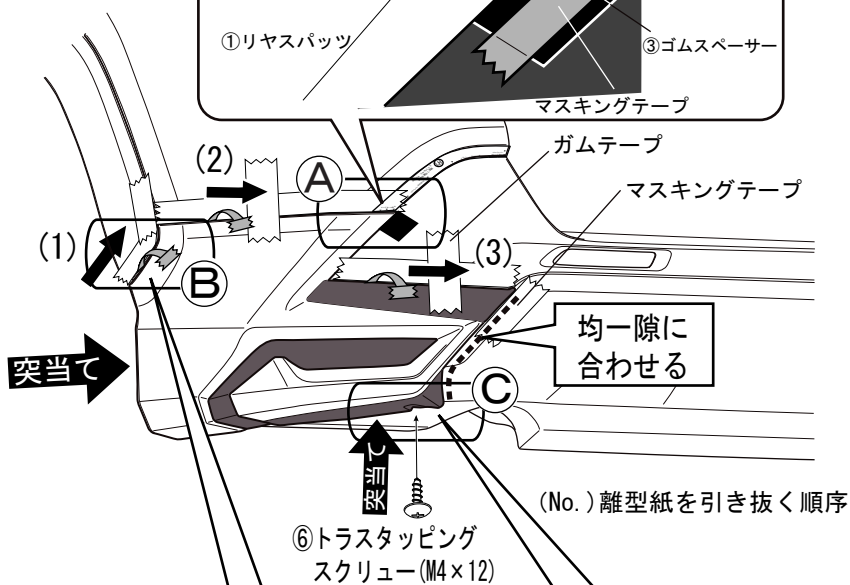
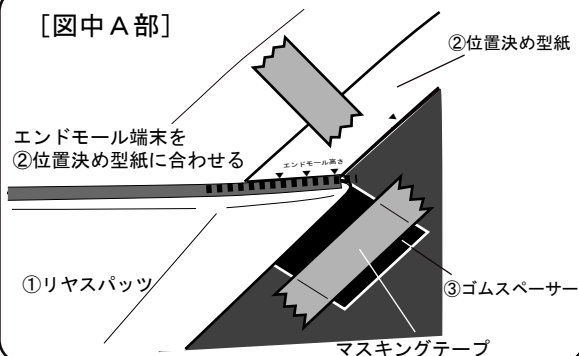
- ・両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。
- ・両面テープの圧着は、49N(5kgf以上)程度の力で行って下さい。

4. ①リヤスパッツの浮き・剥がれがないかを確認し、再度両面テープ貼り付け面を圧着する。

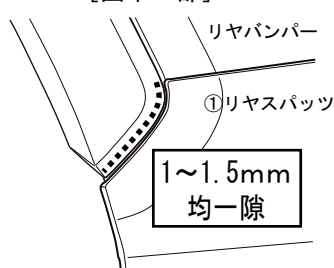
5. 車両に貼り付けたマスキングテープ・②位置決め型紙・③ゴムスペーサーをはがす。

6. 両面テープ貼り付け後、3時間以上放置してから仮締め部を本締める。

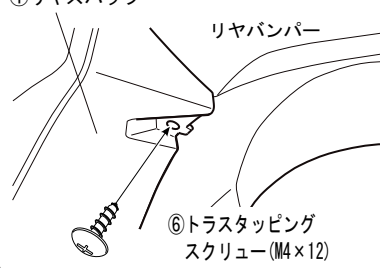
[図中A部]



[図中B部]

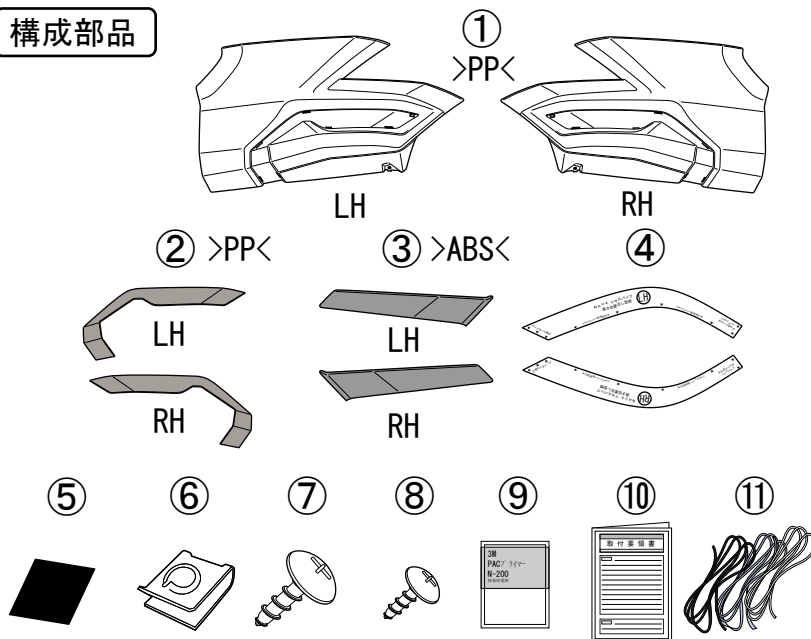


[図中C部]



リヤスパッツ素地品の塗装手順

構成部品



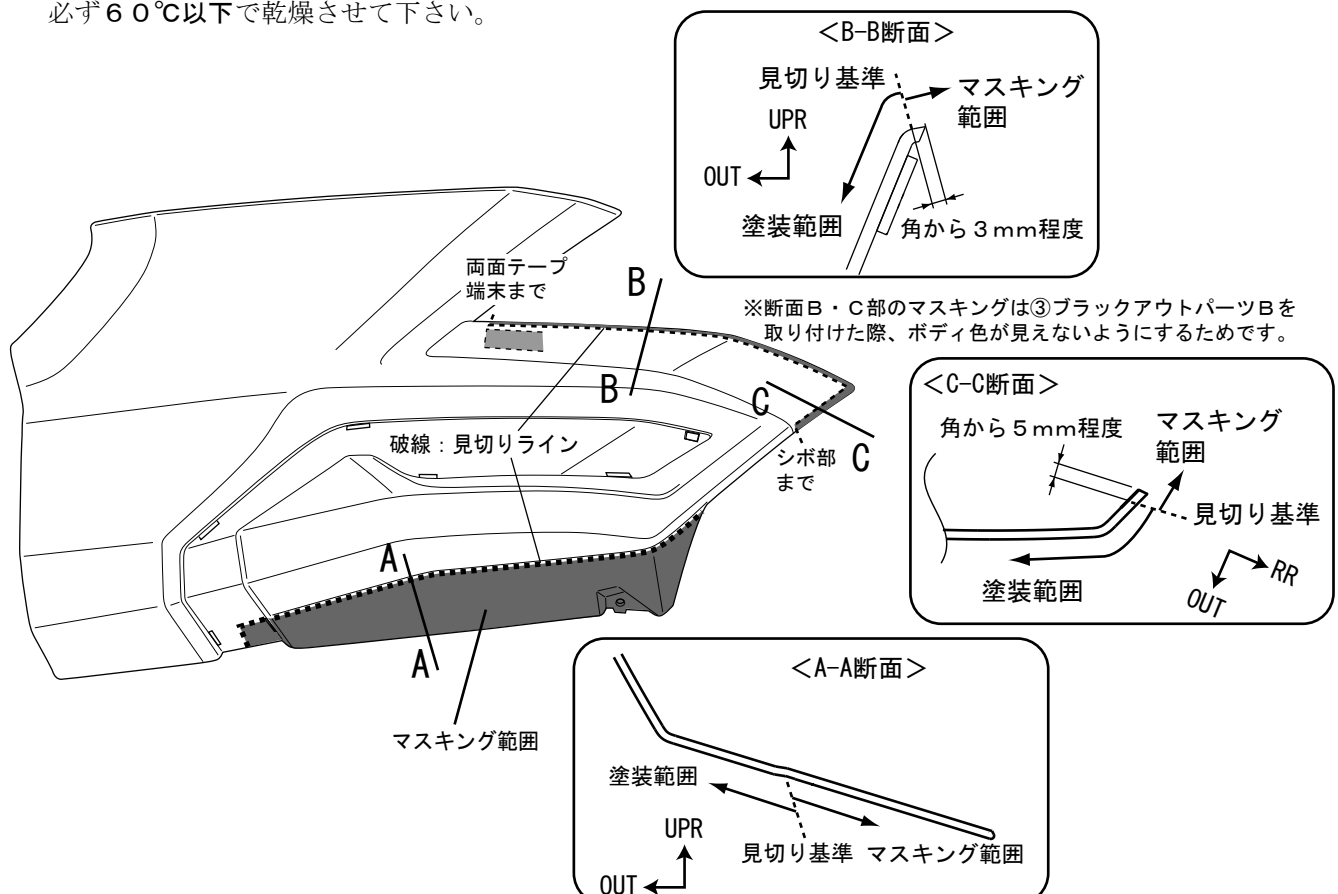
No.	品 名	個数
①	リヤスパッツ	LH:1 RH:1
②	ブラックアウトパーツA	LH:1 RH:1
③	ブラックアウトパーツB	LH:1 RH:1
④	位置決め型紙	LH:1 RH:1
⑤	ゴムスペーサー	2
⑥	Uナット	4
⑦	トラスタッピングスクリュー (M5×16)	4
⑧	トラスタッピングスクリュー (M4×12)	2
⑨	PACプライマー N-200	1
⑩	取付要領書	1
⑪	エンドモール	ライトグレー:2 ブラック:2 グレー:2

⑪エンドモール推奨使用色

色番号	色 名 称	モール色
070	ホワイトパールクリスタルシャイン	ライトグレー
089	プラチナホワイトパールマイカ	ライトグレー
1D6	シルバーメタリック	グレー
1G3	グレーメタリック	ブラック
218	アティチュードブラックマイカ	ブラック
3U5	エモーショナルレッドⅡ	ブラック
8X8	ダークブルーマイカ	ブラック

塗装作業

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。
2. 製品に貼り付けてある両面テープをマスキングする。
3. 下図を参照し、マスキング作業を行なう。
注意：必ずマスキング後にプライマー塗装を行なって下さい。
4. プライマー塗装を行なう。
5. 塗装を行なう。
◎注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。
6. 乾燥
◎注記：乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させて下さい。



エンドモールの貼り付け

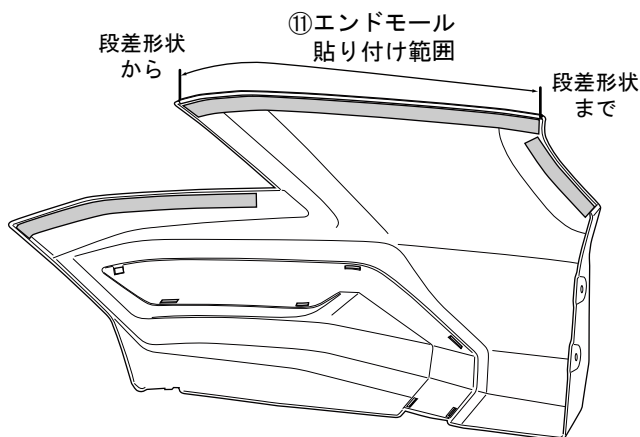
1. 塗装終了後、⑪エンドモールを貼り付ける部分を清掃・脱脂し、⑨PACプライマー-N-200を塗布する。



アドバイス

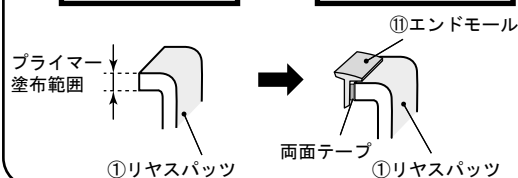
⑨PACプライマー-N-200は①リヤスパッツ取り付け時に再使用します。
揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。

2. 下図の要領で⑪エンドモールを貼り付ける。



プライマー塗布範囲

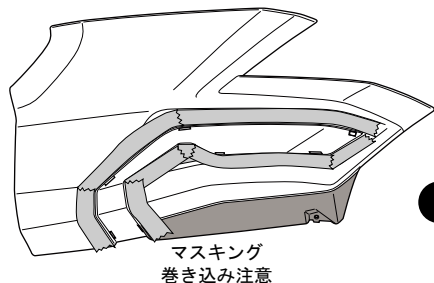
エンドモール貼付位置



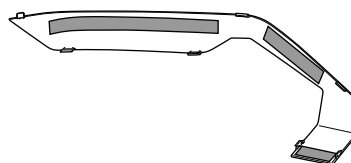
②ブラックアウトパーツA取り付け

1. 下図の要領で②ブラックアウトパーツAの両面テープ離型紙を全て剥がし
手順①～⑤を参照し取り付ける。

手順① ブラックアウトパーツA取付部 外周にマスキングテープを貼り付ける

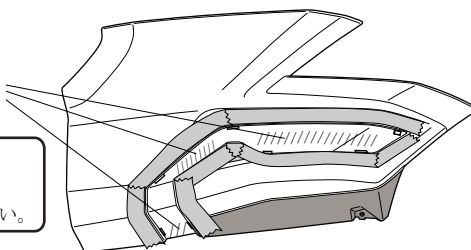


手順③ 両面テープ離型紙 全て剥がす



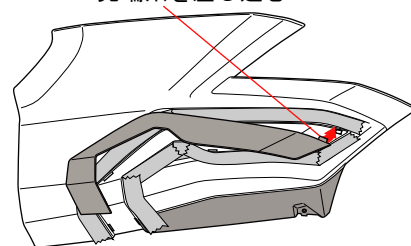
手順② 図示斜線部に ⑨PACプライマー-N-200を塗布する。

⑨PACプライマー塗布範囲

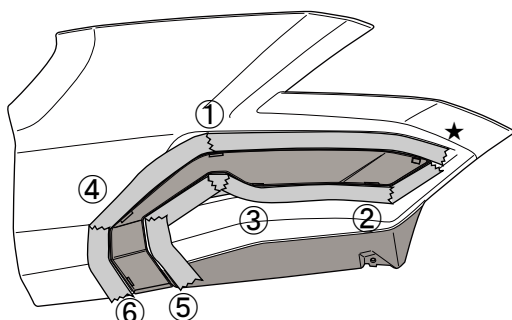


手順④

先端爪を差し込む

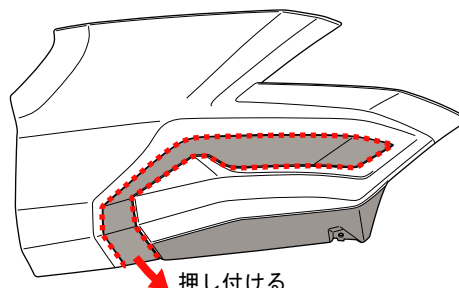


手順⑤ ①～⑥の順に残りの爪を差し込む 「カチッ」と音がするまで差し込む



※シボ部・塗装面にキズをつけない様
注意して作業を行って下さい。

手順⑥ マスキングテープを剥がし 外周の隙間が均一であることを確認

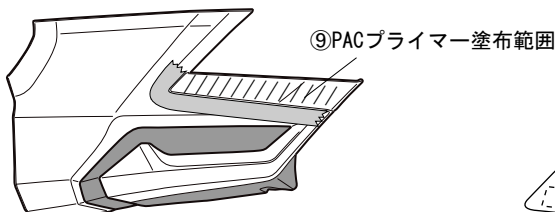


③ブラックアウトパーツB取り付け

1. 下図の要領で③ブラックアウトパーツB 手順①～③を参照し取り付ける。

手順①

図のようにマスキングを行ない、斜線部に⑨PACプライマー-N-200を塗布する。

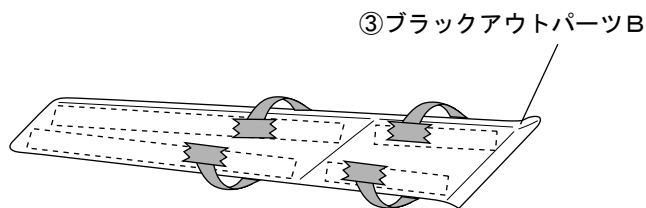


アドバイス

⑨PACプライマー-N-200は①リヤスパッツ取り付け時に再使用します。
揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。

手順②

両面テープ離型紙を一部剥がし表面に折り返し、マスキングテープで貼り付ける



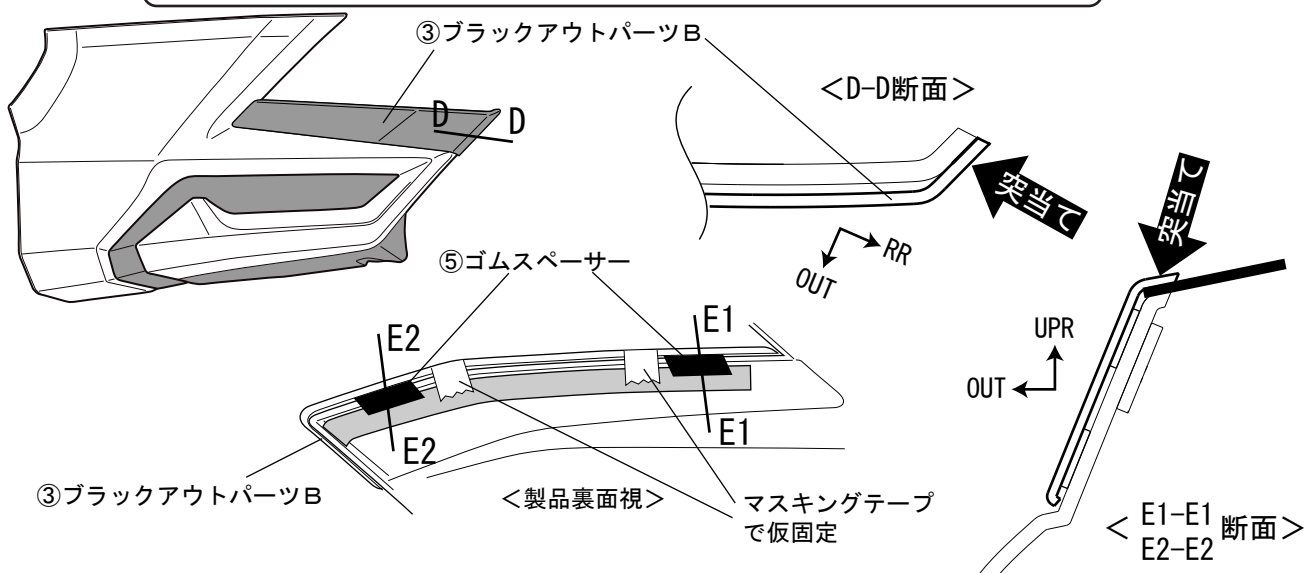
手順③

リヤスパッツ先端部を突き当てにて位置決めを行ない、断面図を参考に⑤ゴムスペーサーを使用し均一隙にて位置決めを行なう。
位置決め後、マスキングテープで仮固定する。



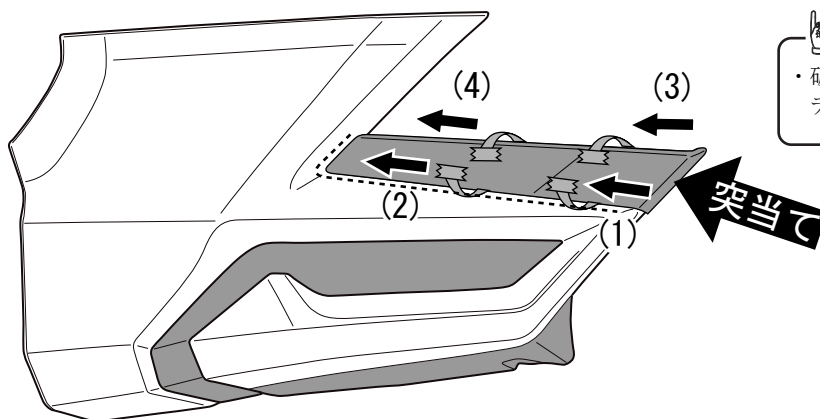
アドバイス

- ⑤ゴムスペーサーは図の様に2カ所にはさんで、隙均一になるようにして下さい。
- ⑤ゴムスペーサーはリヤスパッツ本体取り付けにも使用します。



手順④

両面テープ離型紙を(1)～(4)の順番で引き抜き圧着を行なう。



アドバイス

- 破線部 隙均一を確認しながら両面テープ離型紙を引き抜いて下さい。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント

<https://www.modellista.co.jp>

「お問い合わせ先」

モデリスタコールセンター TEL 050-3161-1000